

# 白保サンゴ礁地区保全利用協定

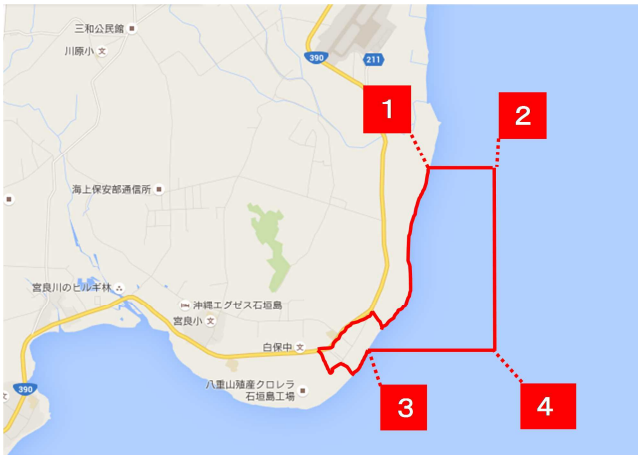
## 1 概要

協定区域	西表石垣国立公園白保海域公園及びその周辺陸上部
活動内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・シュノーケリングによる海中観察</li><li>・カヤックでの自然観察</li><li>・干潮時のワタンジ（イノー内の浅瀬）及びピー（リーフエッジ）での自然観察</li><li>・伝統的な漁業体験</li><li>・海岸及び集落散策</li></ul>
初認定日	平成 27 年 8 月 26 日（県知事認定 6 号）
現協定認定日	平成 29 年 12 月 21 日
協定有効期間	平成 29 年 4 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日
締結事業者	<ul style="list-style-type: none"><li>・特定非営利活動法人夏花 理事長 花城芳藏 ※代表事業者</li><li>・海処あばぴあぼん 代表 多宇明範</li><li>・シュノーケルガイド ルンバ・ルンバ 代表 笠原利香</li><li>・民宿白保 代表 平良正義</li><li>・民宿マエザト 代表 前里秀政</li><li>・手漕屋素潜店ちゅらねしあ 代表 八幡暁</li><li>・石垣島マリンショップアイランドビーチ 代表 梶海将一</li><li>・白保魚湧く海保全協議会 会長 新里昌央</li><li>・シートップ石垣島 代表 新里昌央</li><li>・八重山自然塾 風音 代表 棚原哲雄</li><li>・白保観光サービス 代表 長間 靖</li><li>・ブルーコーラル 代表 平田透</li></ul>
締結事業者数	計 12 事業者
主な内容	<p>&lt;自然環境への配慮&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・フィンキックの際に誤ってサンゴを破損しないように指導する</li><li>・海ガメの産卵情報を収集し影響がある場所への自動車の乗入れの禁止</li><li>・船が 4 艇以上、遊泳者が 50 人程度の観光客が入っている場合は、別のポイントに移るなど、ポイントに観光客が集中しないようにする</li><li>・海域での赤土堆積量調査、サンゴの健康状況調査を実施</li></ul> <p>&lt;安全管理&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ガイドと参加者は、適正な人数比で行なうこととする。シュノーケルでは、ガイド 1 人につき参加者 10 人を目安とし、カヤックでは、ガイド 1 人につき参加者 4 人とする。集落散策や浜歩きなどは、ガイド 1 人につき参加者 20 人を目安とする。</li></ul>

<地域への配慮>

- ・ 白保の小学校、中学校の自然体験や環境学習に積極的に協力し、白保サンゴ礁とサンゴ礁文化の保全、継承を図る
- ・ 漁業操業への迷惑にならないよう、漁業に配慮した海面利用

## 2 協定区域



(図中番号 / 北緯 / 東経)

- ① 24° 22' 31.442" / 124° 15' 10.519"
- ② 24° 22' 31.442" / 124° 15' 41.233"
- ③ 24° 21' 06.839" / 124° 14' 39.246"
- ④ 24° 21' 06.839" / 124° 15' 41.233"

 : 協定区域

## 3 フィールド写真

